

第1回

YRS YODOGAWA
RASENKAN
SEISAKUSHO

株式会社淀川螺旋管製作所

会社プロフィール

株式会社淀川螺旋管製作所(YODOGAWA RASENKAN MFG.CO.,LTD)
建築や自動車の部品に使用するステンレス製フレキシブルチューブの製造

営業部部長 野間口大介 主任グエンフィチュオン
本社
〒555-0001 大阪市西淀川区佃4-10-15
TEL: 06(6475)2102(代表)FAX: 06(6475)2105

ベトナム工場
B1/001Nguyen Hue1 Quang Trung Thong Nhat Dong Nai
TEL: +84-0613-765440

<http://www.flexible.co.jp/>
takasu@flexible.co.jp



主力製品

淀川螺旋管製作所は、環境に優しい製品、災害に強い建築配管やプラント配管などに対応し、単なる配管接続の継手から本来の柔軟性を重視した配管ライン(ステンレス製フレキシブルチューブ各種、ステンレス製伸縮管継手各種など)の製品を供給してきた。ステンレス製フレキシブルメタルホースは優れた環境特性、経年変化しにくい特長を備えており、石油プラント、オイルライン、ケイカル、給水給湯などさまざまな業界においてニーズが高い。

展望

2009年12月の稼働開始に向けて情報収集をしているが、今のところ確たる調達元が見当たらない。弊社はこれまでに2回ベトナムで展示会に出展してきた。ベトナムにおける部品調達として、もっとも課題となることは現地でのステンレス原料の調達である。その為、中国からの資材調達に頼らざるを得ない状況である。

人材こそ鍵である

ベトナムに期待していることは、中国よりも人件費が安いことが第一に挙げられる。幸いにも弊社の場合、ベトナムで人材を探し、すぐに展望あるスタッフを見つけることができた。彼を日本で3年間研修し、淀川螺旋管製作所の技術を身につけさせて、ベトナムで主任として4人のスタッフをまとめている。これから稼働開始に向けてその準備に熱が入る。ベトナム人は大変に真面目で親日的であると考えているので、信頼して業務ができています。

人材こそ鍵である

今回の展示会で出展しているベトナム企業について伺ってみた。ベトナムの産業はそこそこに高価な機材を導入しているものの技術が追いついていないことが目立つ。もっと彼らを育て技術を高めることで我々の求めるニーズに近づくのではないかと考えている。淀川螺旋管製作所は現在、ドンナイ省に進出しているが、ベトナム人スタッフの技術を高め生産量が増えていけばハノイにも進出をしていきたいと期待している。



補強スプリング
ブライヤブルType
コンダクティブType 裸Type
ブレード付Type



パーフェル工具



超高圧用
ストレートタイプ 特殊SUSブレード